学校番号	3025

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　古典探究」　（大修館書店）						
副教材等	読んで見て聞いて覚える　重要古文単語３１５（桐原書店）、プレミアムカラー国語便覧（数研出版）、これでわかる明快古典文法（いいずな書店）、体系漢文（数研出版）、体系漢文学習ノート（数研出版）、大学入試　最新国語頻出問題（株式会社文英堂）、マスター古典２（株式会社啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・さまざまな文学作品や古典に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身につけてください。
・さまざまな文章に触れることで、教材を通して自身のものの見方や考え方を広げるとともに、自分の考えを言葉にして表すための力を伸ばしてください。
・古文・漢文の本文は、必ず音読しましょう。
・予習として必ず本文をノートに写し、意味調べをしておきましょう。授業の後には内容を振り返って復習し、文法知識や古文単語は自分なりに整理し、少しずつ覚えていきましょう。
・提出物の期限は必ず守りましょう。また、定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・古文単語や文法の小テストの勉強をし、基礎的な知識の定着をはかる。
【思考力、判断力、表現力等】
・的確に文章の内容や構成を理解するとともに、登場人物の心情を読み取ることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・読解力を養い、作品を通してものの見方、考え方を深め、人間性の形成に役立てる。
・言語・文化に対する関心を深め、言葉を尊重して、自己に向き合う態度を養成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	和歌の文化的背景とそれに携わる人物関係をふまえ、人物の言動や心情を読み取る。 ［教材］十訓抄 「大江山いくのの道」	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：関心をもった事柄に関連するさまざまな古典の作品や文章などをもとに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：説話文学に興味をもち、登場人物の言動などから多様な価値観を読み取ろうとしている。	小テスト 等 定期考査	定期考査 ノート	振り返り 行動の観察
	仏教的無常観に基づく、作者の思想を理解し、的確な描写と対句的表現や比喩などの修辞技巧の表現効果について考える。 ［教材］方丈記 「行く河の流れ」 「安元の大火」	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類をふまえて、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：仏教的無常観にもとづく、作者の考えについて理解を深めようとしている。	小テスト 等 定期考査	定期考査 ノート	振り返り 行動の観察
	故事成語の意味の成り立ちを理解し、故事・逸話の叙述のおもしろさを味読する。 ［教材］故事・逸話 「知音」	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえ、その内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。 c：故事成語に興味をもち、日本の言語文化に与えた影響について理解しようとしている。	小テスト 等 定期考査	定期考査 ノート	振り返り 行動の観察
2	登場人物の行動や心情から、当時の人の生き方や考え方を理解している。 ［教材］大和物語 「をばすて」	a:古典などを読むことをとおして、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b［ 読 ］:文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c:関連伝説などを調べ、作品の特徴について考えようとしている。	小テスト 等 定期考査	定期考査 ノート	振り返り 行動の観察
	登場人物の人間関係を正確につかみ、人物描写などを味わい、作品をとりまく時代の背景、文化的環境についての理解を深める。 ［教材］源氏物語 「光源氏の誕生」	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類をふまえて、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。 c：平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。	小テスト 等 定期考査	定期考査 ノート	振り返り 行動の観察

	歴史物語のおもしろさを味わうとともに、さまざまな人物像をとおして、人間の生き方についての考えを深める。 ［教材］史伝 「鴻門の会」	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類をふまえて、書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：作品に興味をもち、そのほかの旅情詩や日本の紀行文などについても積極的に調べようとしている。	小テスト 等 定期考査	定期考査 ノート	振り返り 行動の観察
	物語作品などへの憧れと夢を抱く作者の心情を理解する。 ［教材］更級日記 「門出」	a：古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b［ 読 ］：書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈し評価するとともに、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：『更級日記』や作者について関心をもち、女流日記文学への理解を深めようとしている。	小テスト 等 定期考査	定期考査 ノート	振り返り 行動の観察
3	登場人物の関係、その行動や心情をとらえ、人物や事件について、作者がどのように思っているかを考える。 ［教材］大鏡 「花山院の出家」	a：古典の文章の種類とその特徴についてや、古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類をふまえて、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：歴史物語の特徴をふまえ、人物や事件についての作者の視点を考えようとしている。	小テスト 等 定期考査	定期考査 ノート	振り返り 行動の観察
	性善・性悪をめぐる古代思想家の考え方を理解し、人間観形成を助ける。 ［教材］思想 「不忍人之心」 「人之性悪」	a：古典などを読むことをとおして、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類をふまえて、書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：作品に興味をもち、本文の構成や展開、たとえなどから思想の内容を理解しようとしている。	小テスト 等 定期考査	定期考査 ノート	振り返り 行動の観察

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ［　］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　0　）時間

・読むこと　…　（　70　）時間